

2020年度

大学院総合医理工学研究科  
(博士課程)  
医学系専攻医学分野

学生募集要項

外国人留学生特別選抜  
(10月入学)

信州大学では、インターネットを利用した出願を実施しています。  
出願方法等は本学サイトを必ず確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>

※新型コロナウイルス感染症の影響により本要項の記載内容に変更が  
生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報  
を確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/>

信州大学

## 信州大学大学院入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

## 総合医理工学研究科入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 【求める学生像】

総合医理工学研究科では、本学の理念及び研究科の教育目標に則り、以下の能力と意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 最先端の科学・医療・健康・福祉・技術の研究に積極的に取り組む人
2. 世界をリードする科学・医療・健康・福祉・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
3. 学士課程、大学院修士課程、企業、医療機関等において能動的に学び、深い専門知識と技能及び研究推進能力を身に付けている人

### 【入学者選抜の基本方針】

各専攻の教育・研究分野の特徴に基づき、専門知識と技能及び研究推進能力、研究への意欲を適正に評価して入学者選抜試験を実施します。

## 医学系専攻入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 【求める学生像】

医学系専攻では、研究科及び専攻の教育目標に則り、次のような能力や意欲を備えた人を受け入れます。

1. 医学分野もしくは保健学分野における科学的、倫理的、独創的な観点に基づき、基礎的あるいは臨床的研究を通して、疾病の予防・治療、健康長寿、クオリティ・オブ・ライフの向上に寄与することに対して情熱を有する人
2. 高い倫理観と科学性、学際的な幅広い視野に立って、保健・医療・福祉の領域で高度専門医療職者としてリーダーシップをとることに意欲のある人

### 【入学者選抜の基本方針】

#### 《医学分野》

上記の素養を持つ学生を選抜するために、自身の研究成果を国際学会や英文雑誌を通して世界に発信するのに必要な基礎学力を学力（英語筆記）試験により評価し（2）、入学の目的や将来の志望に向けた熱意（態度）（1）、および科学的思考と論理的な表現力（1・2）を口述（面接）試験により評価します。

## インターネット出願について

信州大学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>) (本学ホームページ／入試情報／大学院入試案内／インターネット出願)

インターネット出願サイトでは出願登録のほか、受験票の印刷、受験者心得などの案内の連絡も行います。

登録後にアクセスする必要がありますので、IDとパスワードを記録しておいてください。

### ■出願から試験当日までの流れ

#### ① 学生募集要項の確認

学生募集要項(PDF)は、本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んだうえで出願登録を行ってください。

#### ② 出願情報の登録

出願サイトへはパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従い入力してください。出願期間の一週間前から事前登録が可能です。

#### ③ 出願情報の確認

出願サイトから出願確認票(本人控え)を印刷し、登録内容に誤りがないことを確認してください。

#### ④ 顔写真のアップロード

出願サイトにスマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した顔写真をアップロードしてください。

#### ⑤ 入学検定料の支払い

コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM(Pay-easyでの支払い)、ネットバンキングのいずれかで支払いが可能です。

#### ⑥ 「出願確認票(郵送用)」の印刷

出願サイトから「出願確認票(郵送用)」を印刷してください。

#### ⑦ 出願書類の提出

⑥で印刷した「出願確認票(郵送用)」とその他募集要項で指定する出願書類を出願期間内に大学へ提出(郵送または入試事務室窓口でも受け付けています。)してください。

#### ⑧ 「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願サイトから「受験票」を印刷してください。

また、このメールに記載のURLから<受験者心得>にアクセスし、印刷・熟読してください。

「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合(入室)時刻、注意事項など受験に必要な情報を記載します。必ず印刷し、試験当日に受験票とともに持参してください。

## 1. 専攻及び募集人員

専 攻	分 野	募集人員
医学系専攻	医学分野	若干人

## 2. 出願資格

外国人留学生で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学における医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した方又は 2020 年 9 月までに卒業見込みの方
- (2) 医学系、理工学系又は農学系分野の研究科の修士課程を修了した方又は 2020 年 9 月までに修了見込みの方
- (3) 外国において学校教育における 18 年の課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は 2020 年 9 月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は 2020 年 9 月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は 2020 年 9 月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 5 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与され、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は 2020 年 9 月までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者《昭和 30 年文部省告示第 39 号…（注 1）参照》  
〔修士課程を修了した方（2020 年 9 月までに修了見込みの方を含む。）等〕
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学における医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、2020 年 9 月 30 日までに 24 歳に達する方
- (10) 大学における医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学の課程に 4 年以上在学した方（2020 年 9 月までに 4 年以上在学する見込みの方を含む。）であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (11) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了し（2020 年 9 月までに修了見込みのものを含む。），その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方で、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了し（2020 年 9 月までに修了見込みのものを含む。），その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

(13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し（2020年9月までに修了見込みのものを含む。），その最終の課程が医学，歯学，薬学又は獣医学であった方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

（注1）文部科学大臣の指定した者とは、次の各号のいずれかに該当する方です。

- ① 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した方
- ② 防衛庁設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した方
- ③ 修士課程を修了した方及び修士の学位の授与を受けることのできる方並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた方（学位規則の一部を改正する省令〔昭和49年文部省令第29号〕による改正前の学位規則〔昭和28年文部省令第9号〕第6条第1号に該当する方を含む。）で本研究科において、大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方
- ④ 大学（医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方

備考：医療行為を伴う臨床研究を行う場合には、日本国 の医師免許証又は歯科医師免許証を取得していることが必要となります。

### 3. 入学資格審査

『2. 出願資格 (7) (注1) ③, ④及び (8) ~ (13)』に該当する方については、個別に資格審査を行いますので、受付期間内にそれぞれ該当する欄の書類を提出してください。

#### (1) 入学資格審査申請書類受付

受付期間 2020年 6月15日(月) ~ 2020年 6月19日(金)  
(郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、受付期間最終日17時必着)

受付時間 9時~17時

提出先 〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号  
信州大学医学部大学院係  
(大学院総合医理工学研究科入試事務室)  
TEL 0263-37-3376

#### (2) 申請書類 (※印は本分野所定の用紙)

##### ①『2. 出願資格 (7) (注1) ③, ④及び (9)』に該当する方

※入学資格審査申請書 (様式5)	必要事項を記入してください。
※志望理由書 (様式6)	本分野を志望した理由及び入学後の研究志望の概要を記入してください。
※研究歴証明書 (様式7)	大学、研究所等において研究に従事したことのある方のみ提出してください。
※研究業績目録 (様式8)	学術論文等の別刷又は写しを添付してください。
最終学歴に関する 証明書 (注2)	卒業(見込)証明書(出身大学(学部)長が作成したもの), 成績証明書(出身大学(学部)長が作成し, 嶽封したもの) を提出してください。 修士課程修了(見込)者は, 修士課程の修了(見込)証明書及び成績証明書も提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号の封筒に郵便番号, 住所及び氏名を明記して, 84円分の切手を貼ってください。

##### ②『2. 出願資格 (8), (10) ~ (13)』に該当する方

※入学資格審査申請書 (様式5)	必要事項を記入してください。
※志望理由書 (様式6)	本分野を志望した理由及び入学後の研究志望の概要を記入してください。
在学証明書又は 在学期間証明書 (注2)	出身大学(学部・研究科)長が作成したもの
成績証明書 (注2)	出身大学(学部・研究科)長が作成し, 嶽封したもの
学修に関する資料 (注2)	出身学部カリキュラムが確認できるもの
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号の封筒に郵便番号, 住所及び氏名を明記して, 84円分の切手を貼ってください。

(注2) 日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

#### (3) 資格審査

資格審査は、提出された申請書類により在学年数、取得単位、研究歴等を総合的に勘案して行います。

#### (4) 結果通知期日

2020年 7月 1日(水)

本人に審査結果通知書を発送します。入学資格を認定された方は、出願手続をしてください。

#### 4. 出願手続

##### (1) 出願期間

2020年 7月 6日（月）～ 2020年 7月 14日（火）

（郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、出願期間最終日 17時必着）

受付時間 9時～17時（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。）

- ① インターネット出願サイトへの事前登録及び検定料の支払いは出願期間の一週間前から可能です。
- ② インターネット出願サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を郵送することで完了します。

##### (2) 出願書類等提出先

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号

信州大学医学部大学院係

（大学院総合医理工学研究科入試事務室）

TEL 0263-37-3376

##### (3) 出願書類等（※印は本分野所定の用紙）

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間（書類提出期間）内に提出してください。

- ① インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等  
(印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。)

出願書類等	書類の説明
出願確認票（郵送用）	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	郵送により提出する場合、印刷したものを市販の角形2号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼り付け出願書類を入れて郵送してください。

- ② 出願サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	書類の説明
写真	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているリンク先から、志願者本人の写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。

- ③ 本専攻のWebサイトからダウンロード・印刷して準備する書類

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/medical-sciences/>

出願書類等	書類の説明
※受験承諾書（様式1）	担当教員の署名及び押印が必要です。
※宛名票（様式3）	合格通知書等の送付先を記入してください。
※外国人留学生申請書（様式4）	所定の用紙に記入してください。

- ④ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
成績証明書（注2）	出身大学（学部）長が作成し、巻封したものを提出してください。 修士課程修了（見込）者は、修士課程の成績証明書も提出してください。（本学医学部・医学系研究科出身者は不要）

卒業（見込）証明書 (注2)	出身大学(学部)長が作成したものを提出してください。(本学医学部出身者は不要)
修士課程修了（見込） 証明書（注2）	修士課程修了（見込）者は、出身大学(研究科)長が作成したもの を提出してください。(本学医学系研究科出身者は不要)
「住民票の写し」 又は 「パスポート」の コピー	現に日本国に在住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証 明書」をお持ちの方は、「住民票の写し」(居住している市区町村長 が発行したもの) 1通を提出してください。 それ以外の方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月 日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してく ださい。
「入学資格認定書」 のコピー	【該当者のみ提出してください。】

(注2) 日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付して  
ください。

#### (4) 出願方法

- ① インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）
- ② 入学検定料の支払い

検定料：30,000円（※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担と  
なります。）

支払期間：2020年 6月29日（月）～2020年 7月14日（火）

支払方法：コンビニエンスストア、銀行ATM、(Pay-easyでの支払い)、ネットバンキング  
クレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)のいずれ  
かで入学検定料の支払いが可能です。

(注)・銀行窓口での支払いはできません。

- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカ  
ードは利用できません。
- ・本学の大学院研究科修士課程を修了見込みの方及び国費外国人留学生は、入学検  
定料は不要です。

- ③ 必要書類等の提出（郵送又は持参）

郵送する場合は市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に入れ、その封筒にインターネ  
ット出願サイトから印刷した「宛名ラベル」を貼り、簡易書留速達郵便で郵送してください。

### 5. 選抜方法等

入学者の選抜は、外国語試験、面接の結果及び成績証明書を総合して行います。

- (1) 外国語試験は、辞書（医学用語辞典を含む。）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書  
及び辞書機能をもつ電子機器類は不可とします。

- (2) 面接は、志望する専攻科目について行います。

試験日時・場所

期日	時間	試験科目	試験場
2020年 8月 7日（金）	10:00～12:00	外国語 (英語)	信州大学医学部
	13:00～	面接	※ 詳細は受験者 心得をご確認く ださい。

## 6. 合格発表

日時 2020年 9月 3日（木） 10時

合格者に対し合格通知書を発送し、本学大学院総合医理工学研究科ホームページ

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/>) に合格者の受験番号を発表します。なお、電話やメール等による合否のお問い合わせには応じられません。

## 7. 入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。なお、詳細については合格通知書に同封してお知らせいたします。

### （1）入学手続期間

2020年 9月 4日（金）～ 2020年 9月 11日（金）

受付時間 9時～17時（ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。）

### （2）入学手続場所

「4. 出願手続（2）出願書類等提出先」と同じです。

### （3）入学料の納入等

①銀行振込により所定の入学料を納入してください。

②既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）があります。

### （4）手続に当たっての注意事項

入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

## 8. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、書面により相談してください。

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

詳しくは、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）をご覧ください。

([https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/consultation/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html))

（1）提出期限 入学資格審査受付期間初日 17時までに必着

（2）提出先

信州大学大学院医学系研究科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3丁目1番1号 TEL 0263-37-3376

（3）提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

## 9. 注意事項

（1）本分野に入学を希望する方は、あらかじめ志望する教室の担当教員と研究内容等について相談のうえ、出願してください。

（2）受理した出願書類及び検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

また、提出後の記入事項の変更は認めません。なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

([https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/return/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html))

（3）出願手続後、現住所又は緊急連絡先に変更が生じたときは、速やかに「4. 出願手続（2）出願書類等提出先」に連絡してください。

# 信州大学大学院総合医理工学研究科

## 医学系専攻医学分野入学案内

### 1. 目的（総合医理工学研究科）

医学、保健学、理学、工学、農学、生命医工学の各専門分野の深い知識・技能と、社会の変化への柔軟な対応力を兼ね備え、社会に寄与する有為な高度専門職業人・研究者を養成するため以下の能力を共通的必須能力として修得させる。

1. 専門分野以外の課題を見渡すとともに自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力
2. 高度専門職業人・研究者として科学・技術を発展させるための健全な倫理観

### 2. 標準修業年限

4年

### 3. 修了要件及び履修方法

博士課程に4年以上在学し、32単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士課程の目的に応じ、博士論文の審査及び最終試験に合格することです。ただし、在学期間に関しては、研究科が優れた業績を上げたと認める者については、博士課程に3年以上在学すれば足りるものとします。（詳細については、「4. 出願手続（2）出願書類等提出先」に問合せしてください。）

単位修得の認定は、試験又は研究報告によって行います。

専門領域における研究指導は複数教員による指導体制のもとに行います。

研究科共通科目（必修科目）	2 単位
専攻共通科目（必修科目）	2 単位
専攻共通科目（選択必修科目）	2 単位
分野共通科目（必修科目）	2 単位
分野共通科目（選択必修科目）	6 単位
専門科目（必修科目）	12 単位
専門科目（選択必修科目）	6 単位

を満たし、取得単位数の合計が32単位以上

### 4. 授与される学位

博士（医学）の学位が授与されます。

### 5. 入学料・授業料

入学料 282,000円

授業料（前期）267,900円 （後期）267,900円

金額は2020年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封してお知らせします。なお、本学の大学院研究科修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学する方及び国費外国人留学生は、入学料を納付する必要はありません。

### 6. 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

## 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻医学分野の 組織及び研究内容

※ 各メールアドレスの後の「shinshu-u.ac.jp」を省略してあります。

教 室	担当教員	主 な 研 究 内 容
組織発生学 Histology and Embryology	城倉 浩平 kohei@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎臓発生・再生に関する研究</li> <li>・多能性幹細胞を用いた再生医学と疾患病態探索</li> <li>・多能性幹細胞の未分化維持機構</li> </ul>
人体構造学 Anatomy	福島 菜奈恵 nanae@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経解剖学</li> <li>・機能解剖学</li> <li>・神経再生</li> </ul>
病理組織学 Pathology	菅野 祐幸 hirokan@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体病理学（膠原病・腎・血管、リンパ造血系の病理）</li> <li>・EBウイルス感染の病理、免疫病態</li> </ul>
感染防御学 Infection and Host Defense	中山 淳(兼務) jnaka@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染免疫学</li> <li>・日和見感染症</li> <li>・感染炎症と発がん</li> </ul>
分子病態学 Molecular Pathophysiology	沢村 達也 sawamura@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血管の生物学・病理学</li> <li>・生活習慣の病因解明とその予防・診断・治療法の開発</li> <li>・炎症性疾患の病因解明とその予防・診断・治療法の開発</li> </ul>
	青山琢磨 aoyama@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠動脈疾患・心不全の臨床生化学的及び生理学的解析と病因解明</li> <li>・腫瘍循環器学における病態解明と治療法確立に関する研究</li> </ul>
分子細胞生理学 Molecular and Cellular Physiology	田渕 克彦 ktabuchi@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大脳生理学（脳機能の解明）</li> <li>・精神・神経疾患の原因解明</li> </ul>
分子医化学教室 Biochemistry and Molecular Biology	平塚 佐千枝 hira@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの発生、転移の研究-原発がんと転移臓器、全身臓器の相互作用の解明、診断、治療方法の確立（マウス）</li> <li>・がんに関与する臓器間相互作用と転移診断、治療法の探索（ヒト）</li> <li>・臓器培養法を用いてのがん転移先環境の解析</li> <li>・正常及びがん病態における血管内皮細胞の応答性の研究</li> <li>・がん免疫と新規の抗転移細胞作製の研究</li> <li>・核酸に着目した、がんに関与する転写、翻訳、関連物質の細胞内移行や分子構造の解析</li> </ul>
分子薬理学 Molecular Pharmacology	山田 充彦 myamada@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心筋・骨格筋・平滑筋の分子薬理学</li> <li>・イオンチャネルの分子薬理学</li> <li>・小児循環薬理学</li> </ul>
分子薬理学 Molecular Pharmacology 〔臨床薬理学〕	山折 大 syamaori@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒト胎児肝細胞における医薬品を含む異物に対する防御機構の解明</li> <li>・ヒト中枢神経細胞における薬物代謝酵素の機能解析</li> <li>・薬物代謝酵素を介した薬物間相互作用の機序解明</li> </ul>
免疫・微生物学 Microbiology and Immunology	竹下 敏一 takesit@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンパ球増殖・分化の分子制御機構</li> <li>・サイトカインのシグナル伝達機構</li> <li>・腫瘍ウイルスによる発癌機構</li> </ul>
免疫制御学 Molecular and Cellular Immunology	瀧 伸介 takishin@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免疫細胞の分化と機能の転写因子、シグナル伝達分子による調節機構</li> <li>・生体防御の分子機構</li> <li>・免疫異常およびアレルギーの発症機構</li> </ul>
内科学（1） Medicine I  〔呼吸器内科学 感染症学 アレルギー学〕	花岡 正幸 masayuki@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性閉塞性肺疾患(COPD)・気管支喘息の気道・肺の炎症に関する研究</li> <li>・COPD の病態に関する基礎的研究</li> <li>・胸部悪性腫瘍の治療に関する研究</li> <li>・間質性肺疾患の病態・治療に関する研究</li> <li>・新興・再興呼吸器感染症に関する臨床研究</li> <li>・非結核性抗酸菌症の病態・治療に関する研究</li> <li>・高山病・高地肺水腫の病態に関する研究</li> <li>・睡眠時無呼吸症候群の病態・治療に関する研究</li> <li>・肺高血圧症の病態・治療に関する研究</li> </ul>

教 室	担当教員	主 な 研 究 内 容
内科学（2） Medicine II  〔 消化器内科学 腎臓内科学 血液内科学 〕	梅村 武司 tumemura@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイルス肝炎・非アルコール性脂肪性肝炎の病態と治療</li> <li>・自己免疫性肝・消化管疾患の遺伝的背景、病態、治療</li> <li>・光線免疫療法の消化器腫瘍への応用にむけた基礎的検討</li> <li>・消化管腫瘍幹細胞の病理学的検討</li> <li>・1型自己免疫性脾炎の病態解明</li> <li>・T-NK 細胞増殖性疾患の病態解明</li> <li>・難治性血液疾患に対する造血幹細胞移植</li> <li>・腎臓病における脂質代謝異常の病態解明</li> <li>・慢性腎臓病における心血管病発症機序の解明と新規バイオマーカーの開発</li> <li>・新たな血液浄化療法の有効性に関する検討</li> </ul>
内科学（3） Medicine III  〔 脳神経内科学 リウマチ・ 膠原病内科学 〕	関島 良樹 seki jima@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代謝性神経筋疾患（アミロイドーシス）の成因と治癒に関する研究</li> <li>・神経変性疾患（脊髄小脳変性症、パーキンソン病、ALS）の成因解明</li> <li>・末梢神経障害の生理学的解析および治療法の開発</li> <li>・免疫性神経疾患の成因と治癒に関する研究</li> <li>・筋ジストロフィーの研究</li> <li>・リウマチ関連疾患、膠原病の成因解明と治療法の開発</li> <li>・成人型シトルリン血症の病態解明</li> <li>・遺伝性周期熱の病態解明と治療法の開発</li> </ul>
内科学（4） Medicine IV  〔 糖尿病・内分泌 代謝内科学 老年医学 〕	駒津 光久 mitsuk@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2型糖尿病の病態解明</li> <li>・胰島の生物学</li> <li>・甲状腺ホルモン作用機序</li> <li>・遺伝性、家族性発症の腫瘍疾患の遺伝子診断とその治療への応用</li> <li>・加齢現象と疾患に関する基礎的研究および内分泌代謝疾患の研究</li> <li>・各種病態における栄養学</li> </ul>
内科学（5） Medicine V  〔 循環器内科学 〕	桑原 宏一郎 kkuwah@  連携教員 小野 歩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心不全の病態解明</li> <li>・心血管疾患における炎症の関与</li> <li>・幹細胞を用いた心血管再生医療</li> <li>・心エコーによる心機能解析</li> <li>・不整脈疾患の病態解析</li> <li>・冠動脈疾患のイメージング解析</li> <li>・閉塞性動脈硬化症の先端医療</li> <li>・心臓リハビリテーションの啓発活動</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高血圧の成因研究</li> <li>・心房細動由来の脳梗塞予防</li> <li>・脂質異常症の管理</li> </ul>
皮膚科学 Dermatology	奥山 隆平 rokuyama@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪性黒色腫の臨床診断精度の向上に関する研究</li> <li>・悪性黒色腫の新しい治療法の開発</li> <li>・皮膚腫瘍の分子細胞生物学的な診断システムの開発</li> <li>・表皮細胞の増殖・分化制御と発癌機構に関する分子細胞生物学的解析</li> <li>・酸化ストレス応答の面からのアトピー性皮膚炎の病態解析</li> <li>・乾癬の新しい診断法の確立と臨床応用</li> </ul>
画像医学 Radiology	藤永 康成 fujinaga@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画像診断による病変の早期発見と鑑別診断</li> <li>・画像診断による疾患の病態解明</li> <li>・画像診断法の治療応用（IVR）</li> <li>・新しい画像診断法・治療法の開発</li> <li>・悪性腫瘍の放射線治療を中心とする集学的治療</li> </ul>
外科学 Surgery  〔 消化器外科学 移植外科学 小児外科学 〕	副島 雄二 ysoe jima@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器癌における免疫チェックポイントメカニズムの解析</li> <li>・膵癌におけるBCL-XL阻害剤の有効性</li> <li>・臓器移植と再生医療（同種・異種移植、拒絶反応、肝再生、ES細胞を用いた肝様構築に関する研究）</li> <li>・腫瘍学（分子標的治療、癌細胞のアポトーシス誘導、癌幹細胞）</li> </ul>

教 室	担当教員	主 な 研 究 内 容
産科婦人科学 Obstetrics and Gynecology	塩沢 丹里 tanri@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦人科腫瘍の発生と進展機序</li> <li>・産婦人科腫瘍に対する新しい治療法の開発</li> <li>・産婦人科腫瘍の病理診断</li> <li>・胎盤の老化の分子機序の研究</li> <li>・不妊症の診断と新しい治療法の開発</li> </ul>
泌尿器科学 Urology	石塚 修 ishizuk@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経泌尿器科</li> <li>・尿路性器腫瘍</li> <li>・尿路形成手術</li> <li>・尿路再生</li> <li>・女性泌尿器科</li> <li>・腎臓移植</li> </ul>
形成再建外科学 Plastic and Reconstructive Surgery	杠 俊介 yuzuriha@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創傷治療</li> <li>・組織再生の基礎的研究</li> <li>・血管腫・血管奇形</li> <li>・乳房再建外科・リンパ浮腫の外科</li> <li>・頭蓋頸顔面外科</li> <li>・唇顎口蓋裂</li> </ul>
麻酔蘇生学 Anesthesiology and Resuscitology	川眞田 樹人 kawamata@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術痛や癌性疼痛の疼痛メカニズムと新たな鎮痛薬の開発</li> <li>・麻酔と交感神経活動との研究</li> <li>・免疫と神経のカップリング</li> <li>・肺におけるガス交換の基盤研究</li> <li>・麻酔中の意識・脳波解析</li> </ul>
精神医学 Psychiatry	鷲塚 伸介 swashi@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症、気分障害の臨床・生物学的研究</li> <li>・症状性、器質性精神病の臨床・生物学的研究</li> <li>・老年期精神障害の要因、疫学、診断、治療学的研究</li> <li>・認知症疾患（アルツハイマー型認知症、血管性認知症）の画像診断と治療学</li> <li>・発達障害などの児童思春期の臨床研究</li> <li>・リエゾン・コンサルテーション精神医学</li> </ul>
	連携教員 埴原 秋児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域精神医療に関する研究</li> <li>・認知症、老年精神医学の研究</li> <li>・児童・思春期・青年期精神医学、発達障害等の研究</li> <li>・統合失調症、うつ病・依存症等の研究</li> </ul>
眼科学 Ophthalmology	村田 敏規 murata@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・網膜硝子体疾患</li> <li>・緑内障</li> <li>・ぶどう膜炎</li> <li>・糖尿病網膜症</li> <li>・加齢黄斑変性</li> </ul>
耳鼻咽喉科学 Otorhinolaryngology	工 穂 takumi@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難聴の遺伝子解析</li> <li>・人工内耳</li> <li>・耳鼻咽喉科疾患の分子生物学</li> </ul>
遺伝医学 Medical Genetics	古庄 知己 ktomoki@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分子遺伝学、分子細胞遺伝学（遺伝疾患の遺伝子解析など）</li> <li>・臨床遺伝学</li> <li>・遺伝カウンセリング</li> </ul>
	連携教員 稻葉 雄二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児・小児期発症疾患の遺伝医学的解析および治療に関する研究</li> <li>・小児神経疾患の遺伝医学的および免疫学的解析</li> <li>・周産期障害が神経・発達および成長に及ぼす影響の検討</li> </ul>
衛生学公衆衛生学 Preventive Medicine and Public Health	野見山 哲生 nomiyama@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境医学</li> <li>・産業医学（中毒学・疫学）</li> <li>・疫学</li> <li>・公衆衛生（母子保健・精神保健 他）</li> <li>・臨床疫学</li> <li>・子どもと環境に関する大規模出生コホート研究（エコチル調査）</li> </ul>

教 室	担当教員	主 な 研 究 内 容
医学教育学 Preventive Medicine and Public Health	森 淳一郎 jimori@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験問題作成の省力化と教員の教育能力向上を目指す試験問題作成支援ソフトの開発とその成果</li> <li>・本邦の医学教育に適した少人数学習の開発とその成果</li> <li>・学外医療従事者に対する医学教育啓発方法の開発</li> <li>・本邦に適した医学シミュレーション指導法の開発</li> </ul>
医学教育学 Preventive Medicine and Public Health 〔 医療情報学 〕	牛木 淳人 atsuhito@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療情報学</li> <li>・病院情報システム</li> <li>・医療情報連携システム</li> <li>・電子カルテにおける個人情報保護</li> </ul>
病態解析診断学 Laboratory Medicine	上原 剛 tuehara@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上皮性腫瘍の外科病理学と組織化学</li> <li>・間質性肺炎の病態解析</li> <li>・H. pylori の臨床病理学</li> <li>・凝固線溶系の分子生物学的解析</li> <li>・IgG4 関連疾患の病態解明</li> </ul>
法医学 Legal Medicine	浅村 英樹 asamura@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法医遺伝子学</li> <li>・法医病理学</li> <li>・法中毒学</li> <li>・DNA タイピングと疾患原因遺伝子の解析</li> </ul>
救急集中治療医学 Emergency and Critical Care Medicine	今村 浩 imamura@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳心肺蘇生法の開発</li> <li>・人工呼吸法の開発</li> <li>・体外式心肺補助法の開発</li> <li>・重症臓器不全における治療法の開発</li> <li>・災害医療</li> </ul>
包括的がん治療学 Comprehensive Cancer Therapy	小泉 知展 tomonobu@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種がんの治療における個別化治療</li> <li>・クリニックアルシークエンスを用いたがんゲノム医療</li> <li>・腫瘍免疫の基礎と新たな免疫療法</li> <li>・希少がん、AYA 世代のがんの疫学と治療</li> <li>・第Ⅲ期がんプロによるがん専門医取得と研究推進</li> </ul>
分子病理学 Molecular Pathology	中山 淳 jnaka@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断病理学</li> <li>・分子病理学</li> <li>・糖鎖生物学</li> <li>・組織細胞化学</li> </ul>
代謝制御学 Metabolic Regulation	田中 直樹 naopi@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・核内受容体の生理機能探索（脂肪代謝・輸送・糖代謝・抗炎症・抗線維化・発癌）</li> <li>・脂肪肝炎・線維化・発癌・糖尿病・肥満・高脂血症発生機構の解明、治療薬の開発</li> <li>・環境ホルモンによる生殖器障害発生機構の探求</li> <li>・病態栄養学（コレステロール・トリグリセライド・糖質）</li> <li>・病態におけるスルファチドの役割・機能について</li> </ul>
循環病態学 Cardiovascular Research	新藤 隆行 tshindo@	<p>生活習慣病や循環器疾患をはじめとして、がん、腎不全、肝不全、肺線維症、サルコペニアなど、血管の恒常性破綻から引き起こされる様々な病態を対象に、そのメカニズム解明や治療法開発研究を行っている。特にクリスパー/Cas などのゲノム編集法を改良して教室オリジナルの遺伝子改変マウス（ノックアウトマウス、トランスジェニックマウスなど）を樹立し、その解析のため最先端の医学研究手法を包括的に導入している。</p> <p>(<a href="http://www7a.biglobe.ne.jp/~shindo/">http://www7a.biglobe.ne.jp/~shindo/</a>)</p>
スポーツ医科学 Sports Medical Sciences	増木 静江 masuki@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動生理学</li> <li>・環境生理学</li> <li>・温熱生理学</li> <li>・運動トレーニング、環境適応過程における体液循環調節機構</li> <li>・暑熱適応、寒冷適応</li> <li>・高地適応メカニズムの解明</li> <li>・生活習慣病・介護予防のための運動処方に関する研究</li> </ul>

教 室	担当教員	主 な 研 究 内 容
健康促進学 Health Promotion Science (協力・連携教室)	寺沢 宏次 kterasa@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの脳の発達についての教育心理学的研究</li> <li>・運動コミュニケーション</li> <li>・高齢者の健康教育に関する研究</li> </ul>
	高橋 知音 tomonet@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害のある人の認知機能に関する心理学的研究</li> <li>・読み書きの情報処理に関する心理学的研究</li> <li>・心理検査の開発</li> </ul>
	島田 裕之 shimada@ ncgg.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢期の機能障害に関する研究</li> <li>・老年症候群の疫学と危険因子に関する研究</li> <li>・運動などによる認知症の予防に関する研究</li> </ul>
感染病態解析学 Infection and Host Defense (寄附講座)	高本 雅哉 masaya@	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人獣共通感染症に対する防御免疫機構</li> <li>・細胞内寄生病原体による炎症機構</li> <li>・腸内細菌叢による腸炎の解析</li> </ul>

## この募集要項に関する照会先

信州大学医学部大学院係

(大学院総合医理工学研究科入試事務室)

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/>

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号

TEL 0263(37)3376 (直通)

FAX 0263(37)3080

### ※個人情報の利用について

信州大学における入学試験を通して取得した個人情報については、入学試験のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。